

## 山崎断層による地震「その時」あなたは ③

ある日突然、起きるかもしれない活断層型地震。予測は難しくても自分の住んでいる地域に被害を及ぼすおそれがある活断層を知っておけば備えにつながります。

三木市から岡山県北部にかけて連なる「山崎断層帯」が大規模に動いた場合、兵庫県内の死者が約 3,900 人に上るといふ被害予測結果を県がまとめました。

山崎断層による地震が起こった場合、自分の命を守るためにはどうすればいいか、以下の想定場面で考えてみましょう。

### 姫路市 編



#### 【想定場面】

- 日時 20XX年5月X日(X) 12:00
- 場所 姫路市 ショッピングモール
- 人数 1人(あなた)

ゴールデンウィークのある日。ショッピングモールの駐車場はほぼ満車状態で、店内は家族連れや若者たちでにぎわっていた。

一人で母の日のプレゼントを買いに来たあなたは、2階のフードコートで昼食をとろうとしていた。しかし、エスカレーターやエレベーターは利用しようとする客で一杯だったので、あなたは仕方なく階段を利用しフードコートをめざした。フードコートは家族や友だちと一緒に買い物に来ている人たちが満席であり、あなたは席が空くのを待っていた。

その時…

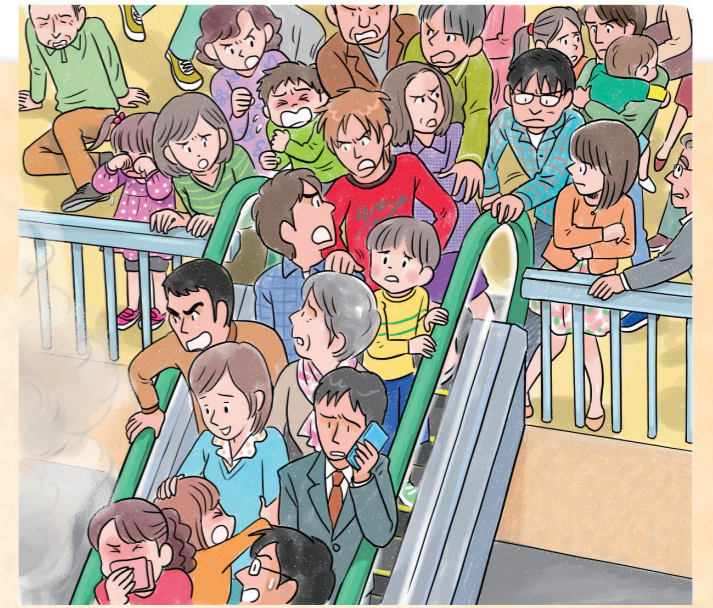
- ①突然、あなたはフードコート内のテーブルがガタガタ音を立てる程の揺れを感じた。
- ②大地をうらよる「ゴゴゴ」という地鳴りの後、突然「ドーン」と激しく突き上げられ、ほぼ同時に大きな横揺れがあなたを襲った。
- ③激しい揺れは20秒間ほど続いた。



#### 考えてみよう

- (1) 想定場面の①～②では、あなたは命を守るためにどのような行動をとりますか。また、そのような行動をとるのはどうしてですか。
- (2) 想定場面の③では、あなたはその後の危険を回避するために、どのような行動をとりますか。また、そのような行動をとるのはどうしてですか。
- (3) さらに、以下のような状況について考えてみましょう。
  - 店内の様子はどのようになっていると考えられますか。
  - 避難している買い物客の様子を想像してみましょう。
  - 10分後、あなたは何をしていますか。
  - 30分後、あなたは何をしていますか。

### 「その時」わたしは・・・



突然の激しい揺れに立っていることができず、私は思わず目をつぶって持っていたカバンで頭を守り、その場にしゃがみこみました。あたりからは悲鳴や子どもの泣き声、何かが落下して割れる音が聞こえます。しばらくして揺れが収まりました。おそろおそろ目を開けると店内のほとんどの照明が消えあたりはうす暗かったのですが、足元の誘導灯に照らされ、割れた食器や食べ物が床に散乱し、足の踏み場もない状態になっているのわかりました。

私がぼう然としていると、誰かが「火事だ!」と叫びました。声の方へ目をやると、うす暗闇の中、厨房から火が出ているのが見えました。とたんにあちらこちらで叫び声が上がり、フードコートの客がパニックになりました。テーブルや椅子をかき分けるようにして、一気にエスカレーターの方へ動き始めたのです。床に散乱した物に足を取られ、倒れる人。人ごみにもまれて親とはぐれ、泣きながら立ちつくす子ども。見あたらなくなった子どもの名前を呼び、必死に探す母親。経験したことがない状況に、私はどうしたらいいのかわからず、おろおろしていました。

「逃げるぞ、外へ出るんだ。」との声で我に返り、私もエスカレーターの方へ向かいました。しかし下りエスカレーターの乗り口には逃げようとする人たちが殺到し、大勢の客が将棋倒しになりそうでした。

ここは危ないと思った私は非常階段に向かいました。一部の人はすでに非常階段から避難を始めています。煙が流れてきて、息がしづらくなってきました。階段は非常出口灯の緑の明かりだけでうす暗く、人でいっぱいです。壁には大きな亀裂が入っています。私は鼻と口を服で抑えながら、ゆっくり階段を下りました。再び揺れが来たら建物が倒壊するのではないかと、恐怖で一刻も早く外へ出たいと思いました。

ようやく1階に下りました。エレベーターが故障して中に人が閉じ込められているようで、エレベーターホールに店員が集まっています。1階では、天井から空調のダクトが落下し、陳列棚は倒れて商品が散乱しています。粉じんやほこりで眼を開けているのもつらいほどです。私は出口を通って屋外の駐車場へ避難しました。広い駐車場は、避難してきた人であふれており、従業員がハンドマイクで誘導する声が響いています。人々の顔には不安と恐怖の表情が浮かんでいます。余震が起こるたびに悲鳴があがり、町のあちらこちらからサイレンの音が聞こえていました。

#### 想定される被害状況

激しい揺れに耐えきれず古い木造家屋を中心に、建物の全半壊は20万を越える。家屋の倒壊や崖崩れにより生き埋めになった人の救助に向かう緊急車両に、破壊された道路や橋架が立ちほだかる。岡山県から加古川市に至る広域に災害が及び、断層上にある市街地の被害は特に大きい。山崎断層帯地震は、県域の27.9%に当たる29市9町に震度5強以上の揺れをもたらす。マグニチュード8.0程度の巨大地震となることが想定され、今後30年の発生確率は0.03～5%とされている。